



山田学区の健幸かるて (令和6年度版)

【令和6年12月作成】 草津市人とくらしのサポートセンター 地区担当保健師

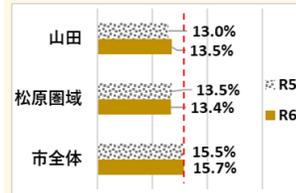
1.人口構成(R6.4.30) ※市と比較して区分割合が高い項目に赤字着色

合計(年少/生産/高齢)		0~14歳		15~64歳		65歳以上		計(人数)
年齢区分	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
志津	2,485	17.5%	9,265	65.1%	2,486	17.5%	14,236	
志津南	1,333	20.0%	3,840	57.5%	1,502	22.5%	6,675	
草津	1,589	13.3%	7,583	63.7%	2,738	23.0%	11,910	
大路	1,513	12.7%	8,050	67.4%	2,388	20.0%	11,951	
矢倉	1,177	12.2%	6,174	64.1%	2,288	23.7%	9,639	
渋川	1,317	13.7%	6,539	67.8%	1,784	18.5%	9,640	
老上西	1,461	16.8%	5,361	61.8%	1,851	21.3%	8,673	
老上	2,475	19.7%	7,998	63.8%	2,071	16.5%	12,544	
玉川	1,305	10.6%	8,644	70.2%	2,360	19.2%	12,309	
南笠原	747	9.7%	5,104	66.5%	1,821	23.7%	7,672	
山田	937	12.1%	4,439	57.1%	2,396	30.8%	7,772	
笠縫	1,570	14.0%	6,296	56.0%	3,371	30.0%	11,237	
笠縫東	1,624	14.9%	6,449	59.3%	2,806	25.8%	10,879	
常盤	648	13.3%	2,651	54.4%	1,571	32.3%	4,870	
草津市	20,181	14.4%	88,393	63.1%	31,433	22.5%	140,007	

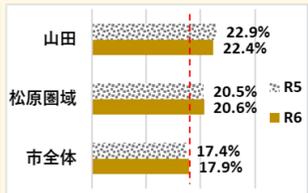
【参考:65歳以上人口割合】山田 30.8% / 草津市 22.4% (R5.4.30)

4.高齢者の状況 (※③は、40~64歳の第2号被保険者も含む)

①単身高齢者の割合(R6.4)



②介護認定率(R6.4)



③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1~R2新規申請者)

【要支援認定となった人】
膝関節症

【要介護認定となった人】
アルツハイマー型認知症

④主観的健康観

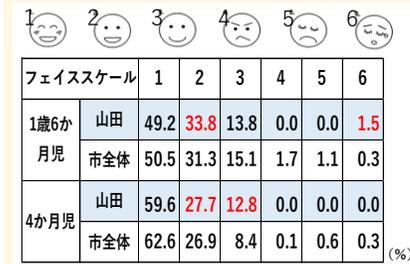
健康状態が「とてもよい」「まあよい」と回答した人の割合
山田:76.5%
草津市:80.2%

⑤主観的幸福感

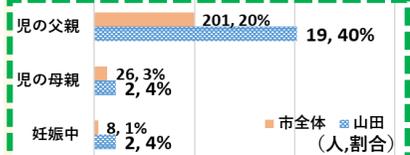
どの程度幸せかの平均(とても不幸 0点 ~ とても幸せ 10点)
山田:6.7点
草津市:7.0点

2.妊娠・出産・子育て(乳幼児健診問診結果)

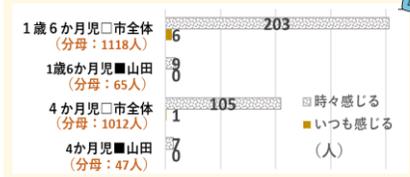
①育児に対する今の気持ちに近いフェイススケールの割合(R5年度)



②喫煙状況(R5年度:4か月児健診時)



③「育てにくさを感じているか」の割合(R5年度)

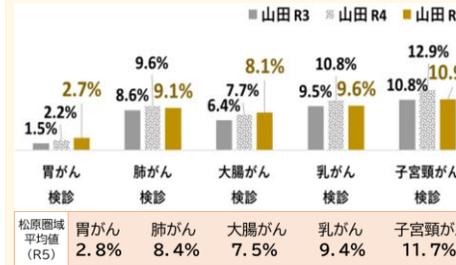


5.地域の声

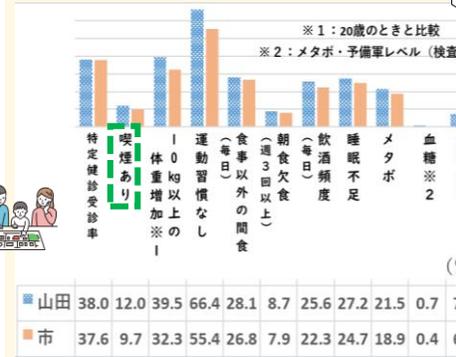
「特別なことはしていないけれど、畑仕事をしているから毎日身体は動かし、野菜中心の食事だから、健康でいられるのかもしれないなあ。」
「子育てサロンに来ると、楽しいイベントや人と話せてリフレッシュができるので、よく来ます。自然と顔見知りの人も増えました。」

3.からだの健康・生活習慣

①市が実施しているがん検診の受診率推移(R3~5年度)



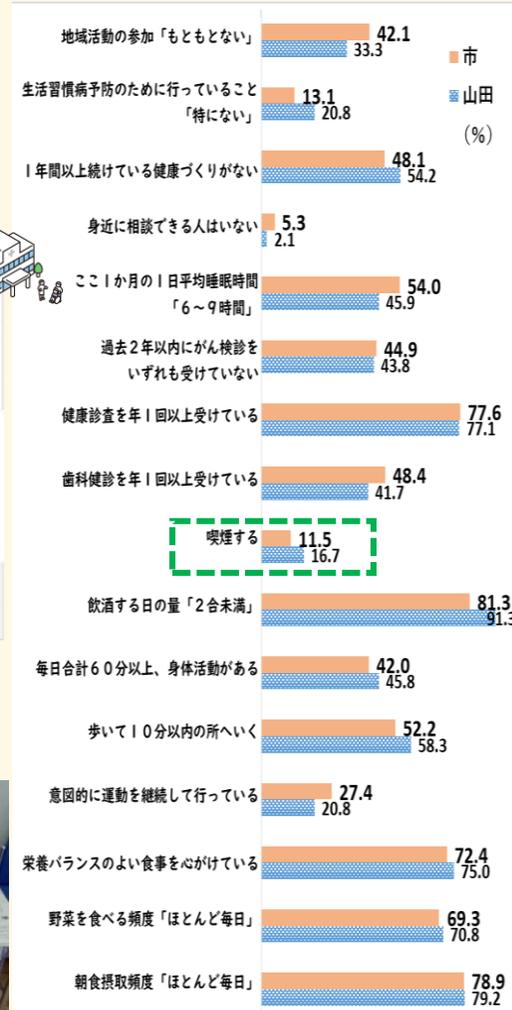
②特定健診受診率・問診・検査結果(R5年度)



～地域の取組・活動の様子～



③生活習慣 健康に関するアンケート調査結果:対象18~74歳(R4年度)



6.地域資源(地区組織活動・社会資源等)

医療機関 医科:1か所・歯科:2か所	スーパー:1か所・コンビニ:0か所	地域サロン:16か所	健康推進員 10人
薬局:1か所・ドラッグストア:0か所	子育てサークル・拠点施設:1か所	町内会 14個	

<地域の目指す1年後の姿(目標)> 山田学区の住民が、自らの健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むきっかけをもつことができる

<地域の特性と健康課題>

- 高齢化率は市内で2番目に高いです。
- 4か月健診時、特定健診時の問診、健康に関するアンケートより、喫煙している人の割合が市と比較すると高いです。
- 近隣とのつながりが強く、お互いの見守りや支え合いが充実している地域です。
- 子どもの数は多くはないですが、居場所や相談できる場を求めている保護者は多いようです。

<健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>

- 健康に関心を持ち、生活習慣を見直す機会となるよう、郵便局やJA等で健康測定会を実施しています。
- 孤立しない子育てができるよう、また子育て中の人にも自分の健康を意識するきっかけをもってもらえるよう、まちづくりセンターや新田会館の子育てサロンで、子育てに関する相談や、健康に関する啓発等を連携しながらすすめています。